



手のひら



発行/手のひらの会

編集/同広報部会

事務局/古河市駒込702

☎0280-76-0417

定期総会



5月23日(日)、駒込学区「手のひらの会」の令和3年度総会を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による議案の議決を行い、結果、賛成多数となり、原案通り承認となりましたことを、ご報告いたします。



暑くて苦しい時は、
周りを確認して外しましょう!



発熱や不調があれば、
無理せず休みを取りましょう!



手洗い
30秒



黙食を心掛け、
飛沫を防止しましょう!



お互いに手を伸ばしても
触れない距離が目安です。



1時間ごとに5分間のペースで。

新型コロナウイルスの
ワクチン接種が始まりました。
集団免疫の獲得までには、
まだまだ時間がかかります。
一人一人が、出来る対策を
続けていきましょう!!



令和3年度 手のひらの会定期総会

令和3年度 事業計画

開催日	事業内容	開催場所
5月23日(日)	手のひらの会定期総会(第28回)	書面議決
8月21日(土)	手のひら夏祭り	駒込小学校校庭
11月7日(土)	敬老の集い共催	駒込小学校体育館
11月〇日(〇)	古河市コミュニティ研修視察会参加	未定
1月23日(日)	4号バイパスクリーン作戦	4号バイパス両側道
2月〇日(〇)	古河市コミュニティ研修講演会参加	未定
年3回	広報誌「手のひら」発行	各1000部
※随時活動	違反広告物撤去	第16地区内
※随時開催	本部役員運営会議	こまごめ幼稚園・他

クリーン作戦などの事業への
地域の皆様のご協力・ご参加をお願いいたします。

令和2年度 決算報告

【収入の部】

科目	決算額	備考
会費	210,900	@300×703戸
古河市助成金	149,000	コミュニティ運営助成金 手のひら夏祭り(中止) 4号グリーン作戦(中止) 手のひら広報誌発行
事業収入	0	夏祭り
寄付金等収入	0	夏祭り寄付 お祝い金
雑収入	12	預金利子
繰越金	1,155,440	
合計	1,515,352	

【支出の部】

科目	決算額	備考
事業費	32,200	夏まつり(中止) 4号グリーン作戦(中止) 手のひら広報誌発行
会議費	3,002	総会・本部会議等
会費負担金	0	古河市コミュニティ推進協議会費
研修会参加費	0	古河市コミュニティ推進協議会主催視察
通信事務費	36,938	切手・封筒・書類印刷
慶弔交際費	5,000	駒小運動会祝金
合計	77,140	
次年度繰越金	1,438,212	

令和3年度 収支予算

【収入の部】

科目	予算額	備考
会費	210,000	@300×700戸
古河市助成金	1,250,000	コミュニティ運営助成金 夏祭り・敬老の集い 4号グリーン作戦 手のひら広報誌発行
事業収入	310,000	夏まつり 広報誌広告掲載
寄付金等収入	320,000	夏祭り寄付 お祝い金
雑収入	50,000	会合参加者負担金
繰越金	1,438,212	
合計	3,578,212	

【支出の部】

科目	予算額	備考
事業費	2,300,000	夏まつり・敬老の集い 4号グリーン作戦 手のひら広報誌発行
会議費	100,000	総会・本部会議等
会費負担金	10,000	古河市コミュニティ推進協議会費
研修会参加費	10,000	古河市コミュニティ推進協議会主催視察
通信事務費	30,000	切手・封筒・書類印刷
慶弔交際費	10,000	弔慰金等
予備費	1,118,212	
合計	3,578,212	

事務局本部役員

顧問	小林 智(駒込小学校長)
顧問	関 正道(こまごめ幼稚園理事長)
会長	竹内 靖(駒込)
副会長	大木 守(上根)
副会長	山中 英幸(上和田)
書記	平沢 浩幸(上和田)
会計	木村 利之(上片田)
監事・自治振興	梅津 信男(上片田宮前行政区長)
	鈴木 博(駒込行政区長)
	渡邊 一夫(上和田行政区長)
	小野里佳作(上片田行政区長)
	宮本 清(上根行政区長)

住民の皆さんの力を結集し
地域内の絆を深め、
より大きな力として
“地域力”をアップしよう!!

ふれあい部会 部会長/関 里志

鈴木 正平	山中富美子	関 博行
山中 健太	斎藤 功	三比 悦子
濱谷 昭夫	張替 輝彦	吉田三千代
大槻 泰靖	池田 進一	吉川 康弘
新井 信行	安喰 和典	生沼 和彦
武井 一浩	鶴見 雅彦	江森 源造
外山 昌子	相川 孝久	

環境美化部会 部会長/池田昌敏

竹内 基	秋葉 健一	渡邊 光則
木村 充志	宮本 実	神原 佳子
坂上 利和	明智 隆	

広報部会 部会長/水野慶子

斎藤 和彦	木村 好夫	猪瀬 幸夫
鈴木 大介	大塚 祐市	木村 高志

企画部会 部会長/奥山 弘

山田 明男	中村恵美子	鶴見 一以
野尻 正弘	関 重治	津田 浩一

私たちの身の周りには、様々な問題や課題が存在しています。それらの多くは個人の問題ではなく、地域社会の問題です。コミュニティとは、これらの問題をそこに住む住民が共同して、自主的・主体的に解決していくこととする日常生活の場であるといえます。

住民の誰もが望んでいる「快適な生活環境」のもとで、人間性に満たされた豊かな生活を実現するため、コミュニティづくりは、なくてはならないものといえるでしょう。

「コミュニティ活動とは…」

行政だけでは解決できない様々な問題に対しては、住民一人ひとりが自分の問題として受け止め、みんなの力で解決していくことが求められています。しかし、産業構造・社会構造の急激な変化、日常生活圏の拡大、生活意識・生活様式の多様化、職住の分離などによって、地域の絆が薄れ、地域による解決がますます困難になっていきます。

そこで、住民同士お互いに交流を深め、地域の課題や問題意識を共有し、みんなで地域の問題の解決を図ることの出来るコミュニティ活動が必要になってきます。この活動を通じて、まわりのある地域社会を目指し、失われつつある住民同士のふれあいを回復して、温かい人間関係を創り出していくことが、自分たちの住む地域を自分たちの手で住み良くしていくこととするうえで、とても大切な活動であると言えます。

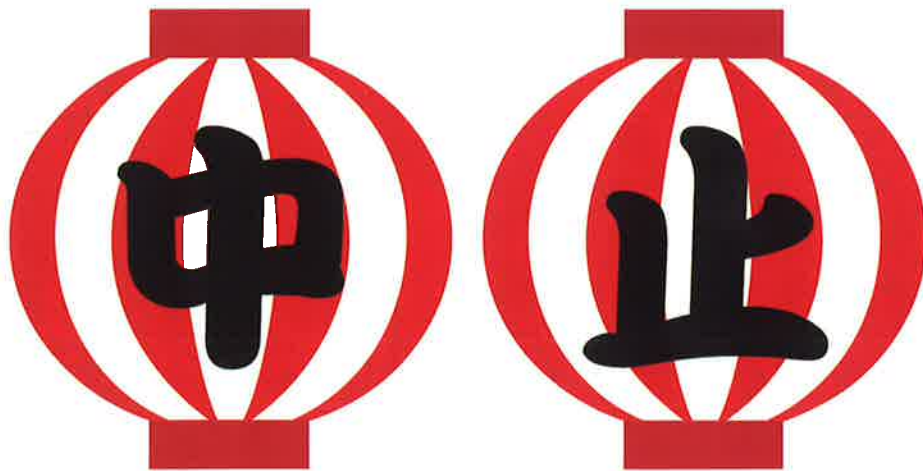
(参考資料：古河市役所 市民協働課 市民活動支援係発行パンフレットより)



お知らせ

8月21日に予定しておりました
手のひら夏まつり
ですが、

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
本年度も



とさせていただきます。

次年度、開催の折には
地域の皆様のたくさんのご参加を
お待ちしております!!!